



# 株式会社太田化成商会 第40期 2022 年度 環境経営レポート

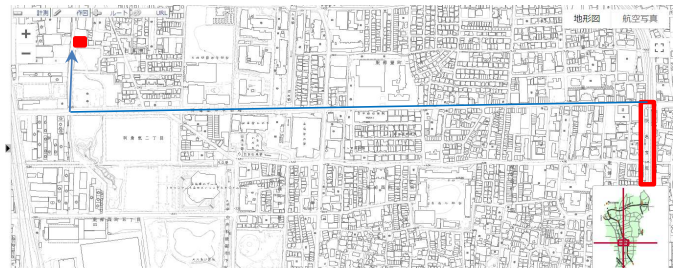
(対象期間 2021 年11月1日～2022 年10月31日)



発行日： 2023年3月20日  
更新日：

## 目 次

項 目	ページ
ごあいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	7
環境経営目標及びその実績	7
環境経営計画の取組結果とその評価	7
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	9
緊急事態対応訓練	9
代表者による全体の評価と見直し・指示	10
当社における社会貢献活動の紹介	10



阪急宝塚線 服部天神駅より約1.3km徒歩約17分

## □ごあいさつ

当社は昭和58年（1983年）に再生溶剤販売業及び産業廃棄物収集運搬業を大阪府豊中市に創業（設立）し、縁あって、平成28年（2016年）に私が代表者に就任致しました。事業継承後は、危険物の産業廃棄物収集運搬業に特化した熟練のドライバーの知識やノウハウを引き継ぎ、従来のスタイルも守りつつ、私の主義である、人と人のつながりを大切に、環境保全は人とのつながりから始まる。“your smile is our happiness”の経営理念を真髄にして事業を行って参りました。

また、環境コーディネーターとして、より高度化、複雑化する廃棄物を最適な処理会社へコネクトして多様化するお客様のニーズに、的確に技術とサービスを提供しております。

昭和、平成、令和へと時代の変化、私たちを取り巻く環境も大きく様変わりしており環境問題はより深刻に、企業においても、また個人一人一人の課題や責任は大きなものになっているのではないのでしょうか。

エコアクション21の取り組みを通して、環境問題に向き合い、意識を高め、使命をもって企業の成長、また従業員ひとりひとりにおいても成長し続ける会社でありたいと存じます。

## 環境経営方針

### <環境経営理念>

廃棄物による、環境汚染。環境破壊が年々深刻化する中、経済優先の時代は終わりを告げ、循環型社会を築くべき時代が到来しています。我々は、こうした時代の要請にお応えするため、廃棄物処理を担う者の立場で循環型社会を構築すべく努力し、社会に貢献できるように、事業展開を図っております。

そのため、本業である産業廃棄物収集運搬業を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境課題の解決に向けた活動に自主的・積極的に取り組みます。

安全で安心していただける商品を効率よく、無駄なく、タイムリーにお客様に提供することが当社の一番の環境対策と考えて、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

### <環境保全への行動指針>

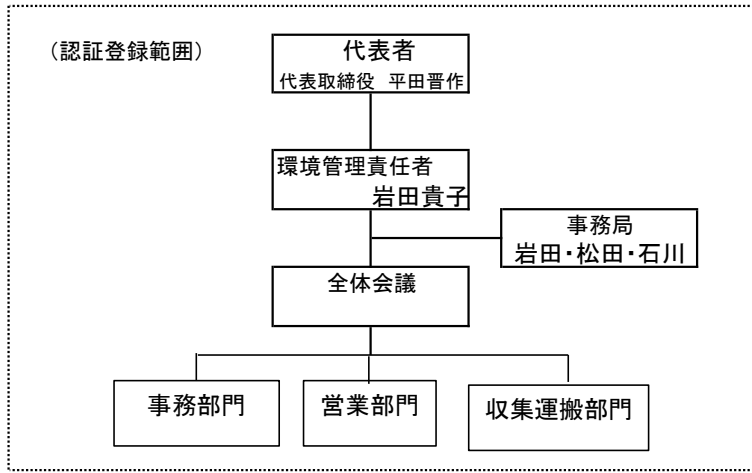
- 1． 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
- 2． 事業所や車両の省エネに努めます。
- 3． 自社の廃棄物の削減や受託廃棄物の再資源化に努めます。
- 4． 適正な利用により水使用量の削減に努めます。
- 5． 循環型社会に関する意識を向上する教育訓練の実施や資格取得を推奨します。
- 6． 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。



制定日：2020年11月1日

代表取締役 平田 晋作





	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境経営方針の策定・見直し</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直し、指示</li> <li>環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境経営レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐、全体会議の事務局</li> <li>環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>環境経営目標、環境経営計画書原案の作成</li> <li>環境活動の実績集計</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)</li> </ul>
全体会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営計画の審議</li> <li>環境活動実績の確認・評価</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>



□主な環境負荷の実績

項目	単位	2020年	2021年	2022年
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	82,308	102,560	102,824
受託収集運搬量	トン	3,986	4,330	5,070
産業廃棄物	トン	2,650	3,386	4,163
特別管理産業廃棄物	トン	1,336	944	907
廃棄物排出量	kg	360	360	645
一般廃棄物排出量	kg	360	360	645
産業廃棄物排出量	kg	0	0	0
水使用量	m <sup>3</sup>	22	35	40

※二酸化炭素排出係数 0.418 kg-CO<sub>2</sub>/kWh 関西電力の調整後の係数(2017年度)

※2022年は、2021年11月1日～2022年10月31日の1年間の数値

□環境経営目標及びその実績

項目	年度	基準値	2022年		評価	2023年	2024年
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
		電力による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	1,776		1,741	1,928
	基準年度比	2020年	98%	108%		97%	96%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	80,532	78,921	100,896	×	78,116	77,311
	基準年度比	2020年	98%	125%		97%	96%
上記二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	82,308	80,662	102,824		79,839	79,016
一般廃棄物の削減	kg	360	353	645	×	349	346
	基準年度比	2020年	98%	179%		97%	96%
受託量の拡大	t	3,986	4,066	5,069	○	4,106	4,146
	基準年度比	2020年	102%	127%		103%	104%
水道水の削減	m <sup>3</sup>	22	22	40	×	21	21
	基準年度比	2020年	98%	182%		97%	96%
環境に配慮した収集運搬	行動目標(次項による)						

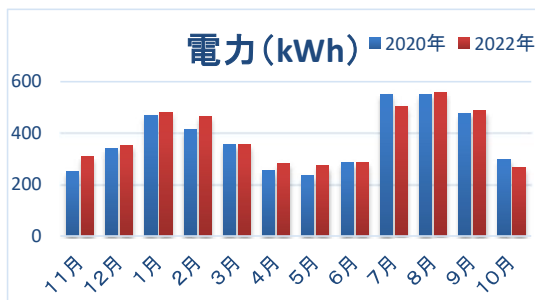
※当社では産業廃棄物排出量がゼロに近いため、目標項目としません。

※当社では化学物質の使用はないため、目標項目としません。

□環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標:○達成 ×未達成

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	事務所内の照明、駐車スペースの照明の点灯開始時間と消灯時間の取り決めが課題であったが、POP掲載やノー残業デーを設けることを検討した。エアコン清掃は、当番制にして、偶数月、奇数月など意識して取り組めるように指示をだした。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・OA機器の省エネモード取行	○	
・エアコン清掃	△	



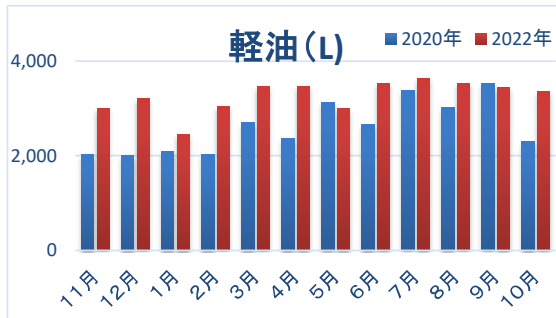
取組紹介欄

消費電力の削減のために、必要最低限の箇所のみ点灯する様に努め、冷房28℃暖房20℃を実施中。冬場の暖房20℃設定を維持するため、床にタイルカーペットを敷き体感温度の向上に努めている。



	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2020年	252	340	467	413	357	254	236	286	549	549	477	299
2022年	308	352	479	464	354	284	272	285	505	556	486	267

<b>自動車燃料による二酸化炭素削減</b>	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	活動期間を通して、アイドリングストップ・効果的ルート運搬は実施できていると自己評価している。  受託量の拡大をまだ目指しているため、今後も受託量に比例して使用量は増加する予測。
・アイドリングストップ	○	
・効率的なルートで収集運搬	○	



**取組紹介欄**

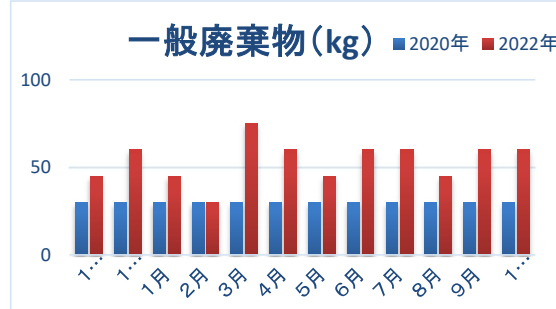
配車担当者が当日の定期収集・スポット収集の効率化のルートを加味したスケジュールを組み立て、時には委託事業者へ収集日の変更を依頼し、二酸化炭素排出の削減に努めている。



収集運搬部門ではアイドリングストップ・エコドライブ宣言を実施しています。

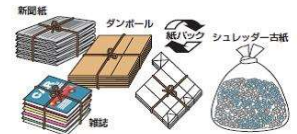
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2020年	2,024	2,002	2,087	2,031	2,690	2,368	3,136	2,656	3,386	3,011	3,516	2,307
2022年	2,999	3,203	2,456	3,040	3,465	3,469	2,988	3,532	3,638	3,534	3,436	3,347

<b>一般廃棄物の削減</b>	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	契約書類はPDF化を取り進めているが、製本タイプのPDFの場合、一旦すべてコピーする必要があるとして実質の削減は今後長期的な課題であったが、複合機の機能で、一旦紙にせず連続した書類でスキャンできることが判明したことにより、印刷せずにデータにすることが実現した。
・分別の徹底	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	×	
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	
・梱包材の再利用	○	



**取組紹介欄**

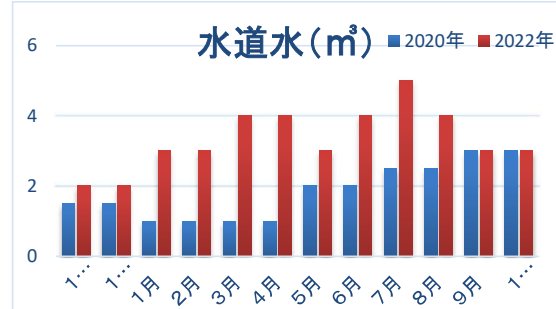
豊中市の分別ルールに従い分別する他ダンボール材の再利用、シュレッダー古紙の緩衝材利用にも取り組んでいます。



	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2020年	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
2022年	45	60	45	30	75	60	45	60	60	45	60	60

<b>受託量の拡大</b>	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	積極的にエコアクション21の取り組みをアピールすることが継続してできた。年度途中には豊中SDGsの登録認証と大阪府で実施されている大阪エコドライブ宣言の業者として登録認定され、営業活動・リサイクル方法提案・広報活動に貢献でき、かつ従業員のモチベーション向上につながった。
・営業活動	○	
・HP等広報活動	○	
・リサイクル方法の提案	○	

<b>水道水の削減</b>	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	水道は主にある特定の車両の洗車が一番ウェイトを占めます。本年度は通年して安定的な受注でしたので、冬季に使用量が多い要因として考えられるのは、積載しているものの特徴ですが、冬場は汚れが落ちにくい性質があり、通常よりも使用量が多くなるのではないかと考えられる。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・社用車の洗車節水を励行	○	



**取組紹介欄**

車両洗浄には高圧洗浄機を使用し、節水に努めている。



	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2020年	2	2	1	1	1	1	2	2	3	3	3	3
2022年	2	2	3	3	4	4	3	4	5	4	3	3



環境に配慮した収集運搬	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・作業開始前の車両点検	○	日常的な車両点検が行われており、故障や車両の調子が悪い場合も迅速に気づくことが出来ていることが、走行不能や大きなトラブルを回避できている。
・エコドライブの推進（燃料使用量は別項目で実施）	○	
・車両の清掃	○	



高圧洗浄機による、節水・洗浄能力・作業時間に効率的な車両清掃に努めている。

自動車排ガス対策や地球温暖化防止に向けた取組を推進するため、事業活動に伴う自動車利用に関して、率先して「エコドライブの推進」を行う、【おおさか交通エコチャレンジ】に登録しました。



**□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無**  
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	収集運搬業、一般廃棄物、産業廃棄物(廃プラ等)
自動車NOx・PM法	1, 4ナンバーのトラック、バン
兵庫県条例（流入車規制）	収集運搬車
家電リサイクル法	家庭用エアコン、冷蔵庫
顧客要求事項	マネジメントシステムの取得
道路交通法施行規則	安全運転管理者の選定とアルコールチェック
自動車リサイクル法	車両購入時のリサイクル券購入

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。  
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

■アルコールチェック研修の様子

今期に施工された改正道路交通法施行規則を遵守すべく外部講師を招き、一般的な飲酒運転の知識と法令に関する講義と検知器の操作方法・質疑応答を実施しました。



**□緊急事態対応訓練**

緊急事態の想定： 油の漏洩	
■実施日： 2022年12月28日	■実施場所 1 F 車庫
■参加者： 全員	■実施内容： ・油漏洩対応訓練
■評価： 手順書記載の通り実施することができた。	手順書の変更の必要 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

■実施状況の様子

昨年に引き続き、事務部門・営業部門・収集運搬部門の全員参加で漏洩時の訓練を実施した。  
また、敷地内で出火原因になりそうな箇所についても確認・点検を実施した。



## □代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2023年3月18日

エコアクション21認証取得事業者として3年目を迎え、企業としての環境負荷の課題について意識が高まった年度でありました。

エコアクション21の根幹である私どものSDGsの取り組みに際し、市内の高校生達が、インタビューに訪問されました。

事業場としての環境負荷についての取り組み、産業廃棄物収集運搬業としての、エコドライブについてや、よりリサイクル率の高い処理方法の提案についてなど発信できました。

また、一人ひとりの役割、目標が明確化したことでの取り組みとして、危険物取扱者乙四類に挑み、有資格者が増えたこと、そして、車両ごとの燃料供給量の記録を管理することも実現できました。  
車輦の特徴、燃費、稼働率から見えてくるものを活かして、生産性の向上に更に取り組みたいです。

これらの個々の成長や、皆が継続して責任感をもって取り組みができたことは、代表者として大変に喜ばしく評価しています。

継続して、個々の成長が企業の機動力となって、より一層の環境保全に取り組んでまいりたいと思います。

なお、今期までは各目標値を総量比較で設定しており、受託量の増加に伴い総量比較での達成が困難であるため、来期以降は原単位による目標値に変更するよう指示をしました。

環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
環境経営目標・計画	<input type="checkbox"/> 変更なし	<input checked="" type="checkbox"/> 変更あり
実施体制	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり

## □当社における社会貢献活動の紹介



### 豊中 SDGs パートナー登録証



株式会社太田化成商会

みなちを「とよなかSDGsパートナー」として登録し、ここに証します。  
豊中の未来に向けて、ともにバトンをつないでいきましょう。  
登録期間：2021年7月7日～2023年3月31日



2021年7月7日 豊中市長 長内繁樹

- ・環境経営・SDGsに関する事業の一環として、  
豊中市の箕面自由学園高等学校からの訪問要請を受け、  
当社が行っている環境経営に関する紹介を座学・実地体験を行い、  
次世代を担う生徒諸君に、環境に関する大切さ・配慮を伝えるとともに、  
この取り組みにより事業が拡大する可能性も説明できました。

- ・1年間活動しての従業員の感想  
収集運搬部門

- ・運搬業務において、エコドライブも徐々に体に染みついてきており  
今後も意識を高め取り組んでいきたいです。(石川)
- ・エネルギー使用の削減と資源化出来る物のリサイクルを  
徹底して、地球環境の維持に寄与します。(枅井)
- ・過度な急発進、急停車をやらない様に心掛けをします。(佐々木)

#### 事務部門

- ・全てのペーパーレス化は難しいですが、紙使用の際は裏紙で問題ないものは極力裏紙を使用する様にしました。また、個人的にマイボトル、エコバッグを使用しておりますが  
今後もプラごみを減らしていける様に努めます。

## □編集後記

コロナ禍となり、ビジネスシーンが大きく変化している中  
逆境こそ飛躍のチャンスと捉え、積極的に、オンラインのツールを活かしてコミュニケーションを拡大できたことは、  
結果、環境負荷の軽減に貢献できたことも多く、自身の成長もあったと感じています。  
皆が個々の目標に向かって、結果を出せている企業であり続けられるように努めてまいります。

事務局：岩田